

# わがまちの自治会 八清親和会 トピックス

会員の元気を 八清地域の元気に

令和2年 第6号

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の一環として、いよいよ「特別定額給付金（給付対象者1人10万円）」の給付事業が始まります。

◆お年寄りの会員の皆さん『給付金を装った詐欺』にご注意下さい。

◆新型コロナウイルスに便乗した詐欺や悪質商法にも注意しましょう！

3月上旬から新型コロナウイルスに関する高齢者を狙った電話やメール、個別訪問等の相談が国民生活センターに多く寄せられている。同センターによると4月29日時点で2万2000件。

新聞記事では、全国の警察が認知した「新型コロナウイルス感染拡大に便乗した詐欺被害は、3月上旬から4月27日迄に13都道府県で計32件、被害額は計3117万円に上るといふ。

新型コロナウイルスの感染防止も必要ですが、これらの特殊詐欺や悪質商法にも十分注意してください。

左のチラシの写しは、独立行政法人国民生活センターが作成した注意喚起のチラシです。

少しでもおかしいと感じた場合や、トラブルに遭った場合は、早めに警察か、消費生活センターに相談してください。（消費者ホットライン188）

見守り  
新鮮情報

新型コロナウイルス感染症

に関する特別定額給付金に関連した相談が寄せられています。

手続きに関して、行政・公的機関、金融機関の職員が訪問し、通帳やキャッシュカードを預かったり、電話やメール・SMSで個人情報や暗証番号を聞き出したりすることは絶対にありません。

行政から委託されたという業者などからの電話や訪問、メール・SMSなどには反応せず、**個人情報**は教えないようにしましょう。

少しでもおかしいと感じた場合や、トラブルに遭った場合は、早めにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください（消費者ホットライン188）。



新型コロナウイルス  
給付金を装った詐欺に注意

相手にしないで



今後、新たな手口が現れる可能性があります。国民生活センターでは新型コロナウイルスに関連した情報発信を行っています（「国民生活センター コロナ」等で検索）。根拠のないうわさなどに惑わされず、正確な情報に基づいて冷静に対応することが大切です。

見守るくん

八清地域から、被害者を出さないようお互いに注意しましょう！  
参考までに、実例が載っている新聞記事コピーを載せます。

〔読売新聞：令和2年4月30日朝刊記事抜粋〕

令和2年4月30日

【朝夕刊月定価4400円(本体価格4074円+消費税326円)】郵送料別冊150円・夕刊50円 (兼3種郵便物認可)

# 10万円給付巡る詐欺 休業の店に侵入 窃盗

## 「コロナ犯罪」相次ぐ

**◆新型コロナウイルスに関連する犯罪の手口**

詐欺	窃盗
<ul style="list-style-type: none"> <li>「給付金のために新しいカードが必要」「ATMで助成金を受け取れる」とうその電話</li> <li>息子などを装って「コロナの影響でお金が必要」と電話</li> <li>マスクなどを送りつけ、高額代金を請求する</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>休業や時短営業で閉店中の店舗を狙って盗みに入る</li> <li>工事業者などを装って住宅を訪れ、住人の隙をみて金品を盗む</li> </ul> 

「10万円を受け取るには、2人とも警視庁に相談し、銀行のカードを新しくする必要がある」。東京都あきる野市の60歳代男性宅に、警察官を装う男から電話が入ったのは今月22日。西東京市の70歳代女性宅にも同日、「10万円を自宅へ届けます」と不審電話があった。捜査関係者によると、疑で現行犯逮捕された。

安倍首相が国民に一律10万円を給付すると表明したのは今月17日。この直後から各地で不審電話が確認され、栃木県足利市では24日、電話があった男性宅に現れた20歳代の男が詐欺未遂容疑で現行犯逮捕された。

国民生活センターによると、新型コロナウイルスに関する相談は29日時点で約2万2000件。不審電話のほか、「10万円配布につき、お客様の所在確認」などのメールを送りつけ、偽のURLに誘導して口座番号などを盗み取る「フィッシング」の手口も確認されている。

警察庁によると、新型コロナウイルスに絡む詐欺被害は27日までに13都道府県で計32件確認され、被害総額は約3117万円に上った。給付金のほか、自治体の要請で休業する事業者などに支払われる「協力金」を巡っても同様の詐欺が懸念され、注意を呼びかけている。

休業中の店舗などでは侵入盗の被害も起きている。愛知県尾張旭市では27日、閉店後のスーパーで店の資金約1000万円が盗まれた。都内でも今月に入って無人の飲食店で現金が盗まれる被害が相次いでおり、警察は繁華街を中心にパトロールを強化している。一方、仕事を失い、生活

苦から犯罪に走るケースも相次ぐ。豊島区では23日、60歳代の派遣社員の男が閉店後のスーパーに侵入。カップ麺や米、野菜など約20点を盗んだ。男は警視庁の調べに「コロナの影響で仕事を失い、金がなくて腹が減った」と話したという。また、横浜市では25日、不動産会社員の女性(23)が刺されて現金数千円入りのバッグなどを奪われ、翌日に無職の男(24)が強盗殺人未遂容疑で逮捕された。男は「コロナのため勤務先の風俗店で働けなくなり、金に困っていた」と供述し、

八清親和会は、行事・活動の「会員が必要とする情報・会員が知りたい情報」をスピーディに会員に届けるため、平成29年(2017年)から自治連ホームページの「八清親和会紹介ページ」で『トピックス』として、八清親和会広報+お知らせ+報告+その他等を、毎月15~20件ブログ投稿しています。

自宅のインターネットに接続されたPC、携帯のスマホを持っている方 見てください。

- グーグル・ヤフージャパン等の検索エンジンから直接⇒『八清親和会』を検索。
- また、八清天親会(神輿の会)のホームページもあります。
- グーグル・ヤフージャパン等の検索エンジン⇒『八清天親会』を検索。